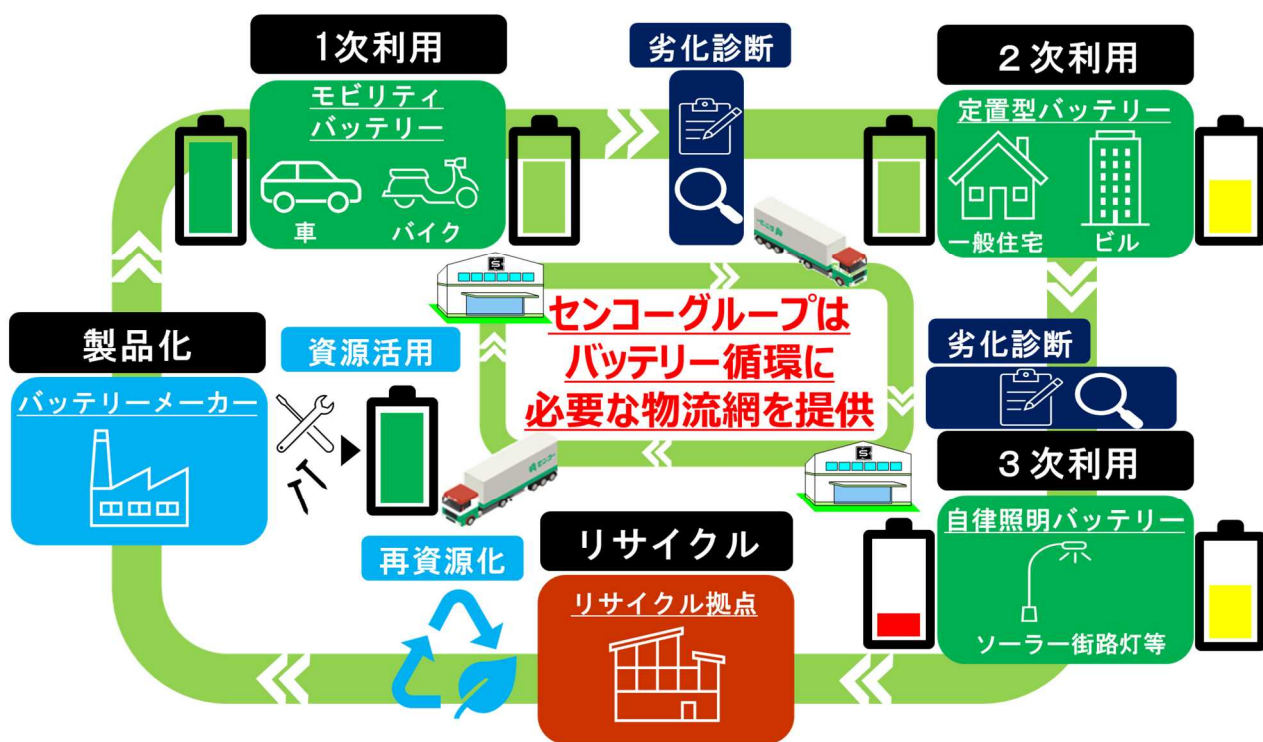


MIRAI-LABO 社と資本業務提携 ～蓄電池物流プラットフォーム構築を加速～

センコーグループホールディングス株式会社(本社:東京都江東区、社長:福田 泰久、以下「センコーグループ」)は、太陽光路面発電パネルやリユースEVバッテリーの開発などを行う環境プラットフォームのMIRAI-LABO 株式会社(本社:東京都八王子市、代表取締役社長:平塚 利男、以下「MIRAI-LABO 社」と、1月27日に資本業務提携を行いました。



【蓄電池物流プラットフォームでEV用バッテリーが循環するしくみ】

MIRAI-LABO 社は、「環境主義」を企業理念に、太陽光路面発電技術、蓄電技術、省エネ照明技術を軸としてさまざまな省エネ環境製品の開発を行うとともに、中古EVバッテリーの劣化診断およびリユース製品の開発等を手掛けています。また、環境プラットフォームとして、事業パートナーとの連携を推進しながら、100年後を見据えたサステナブルな地球環境づくりに貢献する取り組みを行っています。

センコーグループでは、電気自動車や太陽光発電などで使用される蓄電池の生産～販売～リサイクルといった物流プラットフォームの構築を昨年から本格的に進めており、その構築を加速させ、エネルギー物流の新たな市場開拓と事業拡大を目的に、MIRAI-LABO 社との資本業務提携を行いました。

今回の資本業務提携により、MIRAI-LABO 社、およびその提携先企業が展開する省エネルギーを目指した製品の調達～生産～販売～リユース/リサイクルに関わるサプライチェーン全般において、センコーグループが安定的な物流サービスを提供するとともに、センコーグループ各社が今後新設する物流センターや店舗ビジネスに、提携先企業が開発する省エネルギー製品やサービスを積極的に導入することでさらなる相乗効果を生み出していきます。

これらに加え、センコーグループ全体で電気トラックなど環境対応車の導入を拡げ、環境に優しい物流を推進することでカーボンニュートラルの実現に大きく貢献していく考えです。

<MIRAI-LABO 株式会社の概要>

1. 代表者名 : 代表取締役社長 平塚 利男
2. 所在地 : 東京都八王子市千人町3-3-20
3. 設立 : 2006年4月
4. 資本金 : 730百万円
5. 主な事業内容 : 環境プラットフォームの構築
太陽光路面発電技術、リユース EV バッテリー技術、バッテリーの無瞬断切替技術、
省エネ照明技術などを軸とした自律型 MaaS コアプロダクツの開発・提供

<関連リンク>

・MIRAI-LABO 社HPリンク

<https://mirai-lab.com/>

・プレスリリース「蓄電池物流の拡大について～脱炭素社会の実現に寄与するプラットフォームを構築～」
(2021/3/29)

<https://www.senkogrouphd.co.jp/about/news/assets/f4f09a5588470e3d51964c7f89368da323ea2f2f.pdf>

以上